にんにく農家の元気だより

Genki news of garlic farmers

令和元年9月号

まだまだ日差しも強く、一日でも早く涼しくなって欲しいと願う今日この頃。皆さま体調を崩されてはいませんか？

ここ香川県三豊市の当農場ではすでに来年に向けて、ニンニクを植え付ける為の準備が始まっております！

まずは種子選別。ニンニクは一片がそのまま種になり、その種の大きさや形でどんなニンニクが出来るかが変わってきます。なので選別作業は地道な作業ですがとても大事な部分！大きい種・小さい種・使えない種と一つ一つ手作業で分けていきます。

そして次に畝（うね）立て。畝はニンニクにとってお布団の様なもの。なので土壌作りが大切になってきます。自家製の堆肥をまんべんなく畑に散布し、耕運機で土を耕してよく馴染ませるとニンニクが育ちやすいフカフカの土になります。まっすぐきちんと作った畝は、ニンニクもすくすく育ってくれるんです。

年々ニンニク畑を増園しているので、種子選別も畝立ても今年は去年より大忙し。9月下旬から始まる植え付けに向けて、従業員一同頑張っております！

季節の代わり目は風邪をひきやすい時です。自分の平熱より体温が1度低くなると免疫力は3割低下し、1度上がると免疫力は5～6倍上がると言われています。免疫力を高める抗酸化成分が豊富に含まれているニンニクは、風邪予防・疲労回復にピッタリの野菜ですね！（スタッフ伏見）

▲当農場が作っている自家製の堆肥。これがニンニクのお布団！

▲良い種
種の色が白く、皮の破れなどなく、実がしっかりとしたものが良いニンニクの種。

▲悪い種
色が赤く変色していたり、皮が割れてたり、茶色い斑点があるものは使いません。

お客様の声を紹介

黒にんにくのお客様

白川農場の黒にんにくを食べ始めて5年以上が経ちました。いつも家族みんなで毎日欠かさずに食べています。風邪をひかなくなったし、黒にんにくのおかげで家族みんな元気だからやめられません。

香川県にお住まいの片岡様（76歳）

きざみにんにくオリーブオイルのお客様

きざみにんにくオリーブオイルは炒め物、蒸し料理、和え物、など様々な料理に使っています。加熱している商品なのでギョウザのタレに入れたりそのまま食べたりもしています。オススメは焼き魚です。焼くときに入れます。特に青魚との相性がいいです！

福岡県にお住まいの南野様

三豊市いいとこ発見！～香川県三豊市財田町～

香川県の南西部に位置する財田町（さいたちょう）は町内中央に財田川が流れており、南部には讃岐山脈があります。また、香川用水、瀬戸大橋を提唱したことで知られている大久保諶之丞（おおくぼじんのじょう）の出身地が三豊市財田町です。

自然豊かな財田町には重点道の駅に選ばれた『道の駅たからだの里　さいた』があり、県内外からたくさんの人が訪れます。私も休日によく利用しています。宝石のようなブドウやシャインマスカットは我が家の子供たちも大好きでペロッと1房食べてしまいます。特にシャインマスカットは種も無く皮もそのまま食べられるのでついつい手が伸びてしまいあっという間に無くなってしまいます。

今は秋の果物のブドウや梨、いちぢくがたくさん並んでいます。皆様はもう秋の果物は食べられましたか？

私は早くも食欲の秋、到来です（笑）